< 改善報告書検討結果（○○大学大学院○○研究科○○専攻） >

[１] 総評

20XX年度の本協会による知的財産専門職大学院認証評価に際し、○項目の改善報告を求めた。今回提出された改善報告書からは、当該専攻が、これらの是正勧告を真摯に受け止め、検討を重ね、改善を図ってきたことが確認できた。

まず、１点目については、○○○○○○○○○○○○○○○○○○に関し、▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽が×××××××××××××××であり、□□□□□□□□□□□□□□とするよう指摘を行った。この点については、○○○○○○○○○○○○○○○○○に向けた取組みがなされており、××××××××××××××××××という状況はおおむね改善されている。ただし、□□□□□□□□□□□□□には依然として不十分な点も見受けられるので、より一層の改善が求められる。

つぎに、２点目については、全体として改善が図られているが、△△△△△△△△△△△△や◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎については、今後も引き続き検討を重ねることが望まれる。

以上の諸点について、引き続き検討を重ね、より一層の改善に尽力し、当該専攻が、その目的の実現のために、不断の改善・改革に取り組むことを期待したい。

なお、「次回認証評価申請時に報告を求める事項」については、次回の認証評価申請時に報告を求めることとする。

[２] 各指摘事項の改善状況に対する概評及び次回認証評価申請時に報告を求める事項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 種　　別 | 内　　容 | |
| 1 | 基準項目 | ２　教育課程・学習成果、学生  項目：教育課程の設計と授業科目 | |
| 指摘事項 |  | |
| 評価当時の状況 |  | |
| 評価後の改善状況 |  | |
| 改善状況を示す具体的な根拠・データ等 | | |
| **＜大学基準協会使用欄＞** | | |
| 概評 | |  |
| 次回の認証評価申請時に報告を求める事項 | |  |